事業会

-

「ならではの価値」提供

ビジョンとして「卓越した

2020年の

やすとともに、 お客様対応力の発揮により 続けられる「PTS人ブラ 体的には、お客さまに選び する。」を掲げている。具可能とする収益基盤を確立 ンド」の創出と「私たちの 新を追求し、持続的成長を PTSファンのお客様を増 常に事業革 業部を交えて企画した「P TBブランド「JTB まとJTB国内仕入商品事 JTB旅ホ連会員の皆さた商品展開を行っている。 TSおもてなしの宿」は発 の異なる店舗立地に合わせ PTS」を掲げ、



心 社長

価値の提供」

ならではの

パンフレット掲載施設を検ごとに販売実績に基づき、

討し、ご参加いただいたお

る。PTSがお届けするJ 、販売体制を整えてい(4月1日現在)を展 首都圏エリア

拡大に取り組んだ。売強化を行い、お客 お客さまの

年間を通して宿

座間 久徳 社長

ットにおける

絆をより一層強化させていの魅力・新たな地域素材の

にこのマーケ

競合、新規参

増してきてい 入も厳しさを

また、MI

CE事業にお

きた。しかしものとなって

てきた実績を生かし、日本においては、これまで培っ

ながら、同時

Sファンの最 大化を目指し 店舗事業は よう内容の充実に努めてい客さまがご満足いただける 泊増売キャンペーンを実施 る。また、 会員施設の皆さまの販

会員の皆さまとの連携を通 8年度も継続して実施して これからもJT -B旅ホ連

業態

を果たしていく。

旅ホ連会

員の皆さまには引き続き各

じて、販売店としての役割

Bメディア テーリ

当社は、

全国7拠点から

段の多様化に、

一体型事業を拡大

商品「泊まるんば」も造成れと連動した形で宿泊専用・昨年より企画商品の仕入 備も終わり、各地域で市場 している。 合から3年、組織体制の整 デルの旅行会社である。なる「製販一体型事業」 に数字を伸ばしている。機 に合った商品の展開を強化 統 モ

觀

刋

メディア販売=新聞のイメ の販促を念頭に、販売拡大 今後もクロスメディアで になった。 を越える販売もできるよう に取り組んだ結果である。 一度のメルマガで100人

オフ期対策を強化したい。ージから脱却を図り、特に

る」の具現化である。 旅行会社としてさらに大き な企業風土を保ち、攻めの織、人が持つ「自由闊達」 「旅を通じて社会に貢献す 今後は、さらに観光業全

ジタル利用を含めた販促手 、織、人が恃つ「驷ヨ聖」と若い組しり切る「責任感」と若い組 これこそ経営理念である 模は小さくともきめの細か た地域活性化に取り組む。 みを生かし、旅行を軸に規 「集客」 「創客」の伴っ

/ウハウ、蓄 体宣伝で得た さま情報を生 積されたお客 強化したこと た商品展開を かしながらデ もあるが、媒 動力を生かし 推進する地域交流事業にお お客さまに地域の魅力をダ 圏に持つ100万軒以上の いて、当社は全国七大都市 ・レクトにお伝えできる強 また、 JTBグループが

大谷 美文 社長

売の方針やJTB旅ホ連との連携について語ってもらった。主要な旅行販売事業会社の社長に、18年度の国内宿泊に関するでは、グループの総合力の発揮が不可欠だ。JTBグループリTBが2018年度に宿泊販売4350億円の目標を達成

販のす

販売に着手していく。

SIT商品の強化に向け

やオプショナルプランを盛

0 0

Bグローバルマーケティング&

インバウンド事業拡大へ

T)は、JTBグループにティング&トラベル(GM

成長に向けた真の事業構造

社として、

また日本におけ

とを基本方針

20

遂げる飛躍の年とする」こ

改革を着実か

つ大胆に成し

団に進化させていく。

ICEマネジメント集

旅ホ連会員の皆さまに

インバウンド事業の拡

ト力を高め、最高レベルでいてもイベントマネジメン

おけるインバウンド専門会

ての実績と誇りを持って、るナンバーワンDMCとし 引き続き営業拡大に全力で 万人達成の目標も現実的な 訪日外客数は順調に拡大

で、で、で協力をお願いしで支援、で協力をお願いし種研修や販売促進を通じて

B 旅 ホ

連特集

TOKYO2 たその先のG GMTの基幹業務である

- でいく。 ため、スピードを持って、 な革と営業拡大に取り組ん ラグビーワー ルドカップ、 旅ホ連会員の皆さま、 援・ご協力をお願いしたい。 人に向け、より一層のご支

のお客さま、GMTが、W れるよう尽力したい。

B京阪 トラベル

企画提案力を磨く

0年度に向けてさらなる成 をスタートさせ、お客さま期経営計画「進化への結束」 推進、生産性の向上による 値の向上、ダイバーシティ 満足の追求や、 長を目指す。今年度は、 2018年度は第4次中 ブランド価

当社の営業基盤における環 2 を追求し、マーケティングの質の向上によって、 しょしょ こン は、お客さまや業界・社会 個人事業においては、コン総合旅行業を営んでいる。 事業と法人事業を手掛ける とJTBのリ した関西圏において、個人当社は京阪沿線を中心と により来店価値の向上を図 法人事業部門において -スの活用 のコミュニケーションを密 報は大変貴重だ。 内情報や近隣の旬の観光情 う必要がある。そのために、 **宿泊販売の強化に取り組み** 旅館・ホテルの皆さまの館 竹加価値の創造により国 「旅の過ごし方提案」 対面営業ならではの

皆さまと

森田 浩 社長

チャンスも期

現地情報を集め、質の高い談過程においては、新しい

を行

計画や自治体 線での再開発 境は、京阪沿 DMOによ

り、ビジネス 業への取り組 みなどによ の開拓に努める。 うことにより、 企画提案力を磨くには、 あるコンサルティング力や 当社にとっての生命線で 段を提案できる専門性を養 課題に着目し、その解決手 職改革が大切であるが、 新たな顧客 商意

Bガイアレック

Tの開発・販売強化

より、 れ続けている」ことを中期 らではの価値、』の提供に 経営計画の『あるべき姿』 (目的型旅行)と 『JTBガイアレック から必要とされ、選ばる、お客様や事業パート イアレック ″な行)を通じた「SIT商品

軸とした新たな商品開発・ まとは、 源を掘り起こ 大を図るため

現地ならではの「旬な情報」から行っている。現在では、から行っている。現在では、 の高い商品を提供し販売拡 JTB旅ホ連会員の皆さ のある地域資 2012年度 タイアップ ホ連会員の皆さまには、引 力など、宿泊のみならず旅 き続きの連携とご支援をおホ連会員の皆さまには、引

取り組みを強化してい ご紹介や現地踏査時のご協観光素材などパートナーの り、商品開発時のご提案、門性を必要とすることもあ

る。

ィンを切り

とした商品な 必要となってくる。 商品を開発していくことが 「体験」「学び」などをテ 、の変容が加速するなか、 マとした付加価値の高い 商品の開発には専 「スポ

堀江 伸也 社長 ては、既存の て、「ナ^・フ」 商品に加 リングニ 「スキー ノボ 昭の開発や ーサイク

話題のサーフ 品を7商品展開している で差別化を図り、 り込む商品を開発すること 「食」をテーマとした商 モノ消費からコト消費



お部屋のテーマは四季『春夏秋冬』。露天風呂は「絹の湯」。超微細な気泡を発生することで、大量のマイナスイオンでお風呂が真っ白に。お庭のライトアップで幻想的なリラックス空間を演出しております。











ゆき検索





ISO9001 認証取得 登録番号 JQA-QM3298

山形県上山温泉葉山政府登録国際観光旅館日本の高

[お問合せ]24時間365日/[電話予約受付]8:00~22:00

TEL: (023) 672-5454

演出があります |からこそ可能なこだわりの味・||窯には独自仕入ルートの一頭買い 国屈指の米沢牛

楽焼(らくやき)

楽焼絵付け体験も人気です。でたった一枚のお皿。でたった一枚のお皿。楽焼画廊は各界の著名な方々の楽焼画廊は

〒999-3292 山形県上山市葉山5-20 FAX:(023)672-5459

こよう 検索

HP:http://www.koyoga.com/

TEL:(023)688-4411 FAX: (023) 688-5617

〒990-2311 山形市大字黒沢319-2